

協 定 企 業 名	電源開発株式会社
開 催 日 時	平成26年11月28日（金曜日） 13時30分から16時
開 催 場 所	安芸郡安田町東島 森林整備公社営林地
主な参加者・人数	安田中学校2年生と引率教員（12名）、電源開発株式会社社員（7名）、森林整備公社（2名）、安田町（3名）、高知県（4名） 総勢28名
交 流 行 事 の 概 要	<p>間伐の体験を通じて森林整備の意義を学ぶため、電源開発株式会社の社員の皆様と地元・安田中学校の2年生が、交流学習を実施しました。</p> <p>開会式を終え現地にむかうバスの中では、森林整備公社の方から水源かん養や土砂の流出抑制などの森林の機能について間伐の必要性についてなど簡単な説明がありました。</p>  <p>その後、各自がノコギリとヘルメットを装備し、班ごとに分かれ、林地に入りました。生徒たちは、受け口の作り方やノコギリの動かし方などを森林整備公社の職員に教わり作業を始めました。初めはノコギリがうまく切れず苦労していた生徒さんも、段々コツをつかんできて、受け口を作り終えるころには木を早く切りすすめるようになっていました。生徒さんたちは、交代しながら40分間ほど作業を行い2～3本の木を伐り倒しました。</p>  <p>その間、電源開発社員の皆さんは2手に分かれて間伐作業を行いました。ほとんどがこれまでも参加されたことがある方ばかりで、選木から伐採まで慣れた手つきで行っていました。</p>  <p>この日は暖かい日だったので、作業後は汗をかいている方もいらっしゃいました。初めての間伐体験を終えた生徒の皆さんからお礼の挨拶があり、この日の交流活動を終えました。</p>

